

# ＝ 墨田区立桜堤中学校の特色 ＝

平成25年4月1日に開校する統合新校「墨田区立桜堤中学校(すみだくりつさくらつつみちゅうがっこう)」は、向島中学校と鐘淵中学校が統合して、新しく誕生する中学校です。校名は、江戸時代からの桜の名所として名高い「墨堤」に由来します。母体校である向島中学校と鐘淵中学校の優れた特色を受け継ぎ、「地域や保護者、学校、行政が協力し合い、生徒の成長を見守る学校」を作り上げていきます。

## 桜堤中学校の教育目標

教育目標は学校教育の目的である「生きる力（確かな学力、豊かな心、健康・体力）」の確実な定着を目指すとともに、母体校の盛んな文化・スポーツ活動を継承して、よりよい学校教育を実現するために決めました。

文武両道の精神のもと、以下の三つを教育目標と定める

・ 確かな知性

・ 豊かな感性

・ 健全な心身

## ○ 特色ある教育活動

### (1) 統合加配教員の配置

学級数に応じた正規の教員定数以外に統合加配教員2名が配置されます。特に統合初年度となる3年生や新入生を中心として手厚い指導ができるように対応する予定です。

### (2) 学習や生徒指導、教育相談に関わる様々な職員の配置

Aブロックの連携を図るための幼小中一貫教師、各教科のサポートを行う学習支援員、特別支援に関わる介助員、生徒や保護者への教育相談を行うスクールカウンセラー、学校と家庭を結ぶスクールソーシャルワーカー等、一人ひとりの生徒を大切にしたいきめ細やかな指導ができるように多数の職員を配置します。

### (3) 東京学芸大学との連携

東京学芸大学の学生等による各教科の授業支援や学習活動に対する支援、放課後学習支援（基礎学力の定着・各種検定試験対策・進学のための実力養成講座等）など、大学と連携して学力向上を図る取組を行います。

### (4) 校舎内の教育環境整備

廊下壁面や各階の多目的スペースを利用して、学校教育の雰囲気を高める作品を掲示するとともに各教科の生徒の学習状況や絵画や書をはじめとする生徒の作品を展示します。また、朝・昼休み・放課後のチャイムに合わせて、生徒の活動の雰囲気を高める音楽を流します。

### (5) 心の教育「あいさつ運動・清掃活動」の充実

新校舎の維持や学校周辺の生活環境の整備は、生徒会が企画して学年ごとの「あいさつ運動・清掃活動」を行います。

### (6) 難聴通級学級の併設

現在、向島中学校にある難聴通級学級の特別教室も新校に移設します。遮音した4つの個別指導教室や最新式の機材を備えた聴覚検査室があり、国語・数学・英語の取り出し個別指導、また、社会・理科は、要約筆記などによる介助員の指導が受けられます。

### (7) Aブロックの拠点校としての幼小中一貫教育

桜堤中学校を拠点とするAブロックには、7つの保育園（花園保育園・すみだ保育園・鐘ヶ淵北保育園・梅若保育園・水神保育園・しらひげ保育園・あおやぎ保育園）と3つの小学校（第二寺島小学校・梅若小学校・隅田小学校）があります。

現在、Aブロックの共通の取組として「あいさつ運動」を実施しています。また、平成25年度に向け、幼小中の成長に合わせた生活スタンダードの作成に取り組んでいます。

## ○特色ある施設・設備

### (1) 都立東白鬚公園に隣接する学校

桜堤中学校は、隅田川沿いにある都立東白鬚公園に隣接する学校です。通学路ともなる公園内は、緑豊かで入学式の時期の桜の花はもちろんのこと、四季折々の花々が咲き、池には野鳥が舞い降りるといったすばらしい環境です。

### (2) 防災や環境に配慮した校舎

校舎は、防災や環境に配慮した耐震設計で鉄筋コンクリート4階建てです。20kwの太陽光発電装置や雨水利用のための地下貯水槽を備え、環境教育に活かすことができます。災害時には避難所として使用されることから、マンホールトイレを30基備える等防災面への配慮もとられています。普通教室は通常よりも一回り大きいゆとりある広さで、冷暖房完全完備です。また、様々な目的に使用できる多目的スペースや特別活動室、中庭に面したランチルームが整備されています。さらに、様々な実験に対応できる理科室、木工・金工に対応できる技術室、被服・調理に対応できる家庭科室、天井が高く広々とした音楽室、明るい雰囲気のある美術室など、教科の特性を生かした授業を展開することができます。また、図書室は、中庭を望み、静かで穏やかな読書に最適な環境です。

### (3) 体育館・武道場・屋上プール

約800㎡のアリーナの広さを持つ体育館は、授業ばかりでなく様々な学校行事にも対応できる設備を有しています。また、武道場は、冷暖房完備で柔道・剣道などの武道の授業に活用します。プールは、25m×6コースで屋上に設置されています。

#### (4) 区内で一番広い校庭

約6,000㎡の土のグラウンドで200mのトラックに100mの直線走路を備えた広々とした校庭です。保健体育の授業はもちろんのこと、部活動の野球・サッカー・テニスなどの球技や陸上競技に対応できます。また、夜間照明も設置しており、冬場の部活動や夜間の校庭開放にも活用することができます。校庭の砂が舞い上がらないように校庭に散水できるスプリンクラーも設置されています。

#### (5) 生徒同士や教員との交流が図れるスペース

校舎内には、生徒同士や教員との交流の図れる多目的スペースや中庭、草花が咲くデッキテラスや屋上庭園などが整備されています。

## ○安全・安心に向けて

#### (1) 通学路となる東白鬚公園内の照明

現在、東白鬚公園内に設置されている照明を最大1.4倍の明るさをもつセラミックメタルハイドランプに東京都が順次変えているそうです。部活動等で夕方遅くなる場合にも明るい状態で帰宅することができます。

#### (2) 校庭への夜間照明

夜間照明が設置されているため、日没の早い冬場の下校時間も明るい状態です。

#### (3) 登下校時間のパトロール

登下校の時間をはじめ、普段からも安全・安心の生活が保てるように、向島警察署に巡回パトロールを依頼する予定です。また、定期的に教員とPTAの校外委員の方々に巡回するような計画も立てています。

#### (4) 地域や関係諸機関との連携

学校内のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、PTA役員や保護者また、地域の青少年育成委員会、民生委員・児童委員、保護司、町会・自治会、向島警察署等との連携の強化を図りながら生徒の健全育成に向け進めていきます。